

# 平成 1 8 年度当初予算の概要

	(ページ)
1 平成 1 8 年度当初予算の編成方針	1
2 重点施策の概要	2
3 各会計別歳入歳出予算総括表	5
4 一般会計歳入歳出予算事項別明細書	6
5 一般会計歳入歳出予算性質別経費の状況	7
6 一般会計歳入歳出予算の推移	7
7 一般会計市税の内訳	7
8 主要事業一覧表	8

見附市

## 1. 平成 18 年度当初予算編成方針

現在の経済動向をみると、企業収益は改善し、設備投資は増加、輸出や生産活動も持ち直し、個人消費も緩やかに増加、雇用情勢は厳しさが残るも改善に広がりが見え、景気は緩やかに回復しているとの見方がされています。しかし、その一方で、原油などの素材価格の高騰がマイナス要因に与える影響等に留意する必要があるとの状態となっています。

また、国の来年度予算編成においては「歳出水準を実質的に抑制してきた歳出改革路線を堅持・強化する」との方針を打ち出し、前年度に続き厳しい予算編成となっています。

一方、地方財政も、自主自立性の強化および行財政の簡素効率化が求められていますが、三位一体改革を推進する中で、地方財政対策が財政規模の圧縮をはかる方針を打出しており地方財政をめぐる状況は厳しい環境となっています。

平成 18 年度の当市の財政見通しについては、災害等により一部市民税への影響や固定資産税の評価替えがある中、景気の回復や地元産業基盤の変化などから市税の増加を見込みました。しかし、国の財政再建の名のもとに地方交付税等の削減が毎年行われ、一般財源の安定した確保が難しい状況となっています。また、歳出においては、特別会計等への繰出しが財政負担となっている中で、扶助費、公共施設の維持費などの増加により、他の政策的経費を圧迫することが懸念されます。

このような状況の中で、平成 18 年度の予算編成にあたっては、健全財政の確保を基本とし、限られた財源ではありますが、将来を見据えた基礎を着実に創っていかねばならない『実行』の年と考え、市民の皆さんと一緒に創りあげた『自律推進プログラム』及び『第 4 次見附市総合計画』の実現に向けて、財源の重点化・効率化を考慮した予算配分に努め、重要施策を推進してまいります。

また、市民と行政の信頼関係による『協働によるまちづくり』を進めて地方分権の時代にふさわしい簡素で効率的な行政システムを心がけながら、市民に開かれた市民参加の行政運営を推進してまいります。

## 2. 重点施策の概要

当市は、平成 17 年度に市民参加により第 4 次見附市総合計画（平成 18 年度から平成 27 年度）を策定しました。その中で基本理念として『住みたい 行きたい 帰りたい やさしい絆のまち みつけ』を目指し、『人と自然が共生し、健やかに暮らせるまちづくり』『安全安心な暮らしやすいまちづくり』『産業が元気で活力あるまちづくり』『人が育ち人が交流するまちづくり』という 4 つの将来像を掲げました。今年度からこれらを柱に諸施策を展開してまいります。

今年度は、「第 4 次見附市総合計画」の実施初年度の年となります。長期安定的財源確保のために県営産業団地への企業誘致、「子育てするなら見附」のための施策、健康寿命の延長をめざす取組み、市民参加のまちづくりの推進、緑化景観・住環境の向上、教育環境の変化への対応などに取り組んでまいります。

### 1. 人と自然が共生し健やかに暮らせるまちづくり

#### （健康・子育て・福祉・環境・景観緑化）

##### ◆ 日本一健康なまちをめざして ◆

- いきいき健康づくりの推進（ハッピー・リタイアメント・プロジェクト、健康運動教室の拡大、脳健康教室、日本型食生活の推進、小児生活習慣病予防の拡充、ガン予防検診）
- 小児救急医療体制、休日在宅当番医、市立病院

##### ◆ 子育て環境の充実 ◆

- 土曜保育、延長保育、一時預かり、放課後児童クラブ、ファミリーサポート
- 幼児医療費助成の拡大、子育て支援センター、幼児学童連携事業

##### ◆ だれもがいきいきと暮らせるまちをめざして ◆

- 高齢者サービス（地域包括支援センター、地域支援事業、高齢者いきがい活動サービス、シルバー団らん室）
- 障害者自立支援対策（障害者福祉計画、地域自立支援協議会、障害者サービス、障害者通所作業所支援）

##### ◆ 人に心地よい環境づくり ◆

- ごみゼロシティ（プラスチック回収、環境パトロール、環境推進員）

##### ◆ 個性あふれる景観づくりの推進 ◆

- 市民ぐるみの景観づくり（ナチュラルガーデンクラブ、花苗供給システム、景観緑化まちなか賑わい事業、花いっぱいコンクールの拡大、快適空間事業）
- 個性的な公園整備（産業団地公園整備、コミュニティ広場整備、ポケットパーク整備、農村公園整備、市民の森整備）

## 2. 安全安心な暮らしやすいまちづくり

### (防災減災・消防救急・防犯・都市基盤整備)

#### ▶ 災害に強いまちづくりの推進 ▶

- 安全安心なまちづくり条例、災害ボランティア、自主防災組織の拡大、防災訓練
- 防災情報提供の充実(地域行政ネットワーク)、避難所備蓄・装備の充実

#### ▶ 消防・救急体制の整備 ▶

- AED設置(自動体外式除細動器)、消防団ポンプ車整備

#### ▶ 地域防犯体制の整備 ▶

- 防犯訓練、ながらパトロール隊、防犯情報提供(地域行政ネットワーク)

#### ▶ 利便性の高い交通体系づくりの推進 ▶

- 公共輸送機関の利用支援(コミュニティバス事業)
- 効率的な道路網整備(まちづくり交付金事業、坂井19号線、今町田井線、今町新潟線)
- 快適で安全、まち並みや景観に配慮した道路空間整備(見附今町線、大川端線、本町葛巻線、見附下新町線)、歩行者安全対策(県道ハ'リヤフリ(長見三線、栃尾田井線、遅場見附線)、転落防止柵)

#### ▶ 快適性を配慮した住環境の整備 ▶

- 下水道整備の推進(雨水対策事業、下水道区域拡大)
- 水道の安全、安定供給(浄水場施設診断)
- ガスの安全、安定供給(地震振幅速度計増設)
- 克雪対策(融雪施設新設整備)

## 3. 産業が元気で活力あるまちづくり

### (産業の振興)

#### ▶ 新しい産業の進出支援 ▶

- 企業設置奨励助成、企業交流事業、新技術新製品開発支援、起業化等支援

#### ▶ 既存産業の育成支援 ▶

- 農地集積活性化支援、強い農業生産地推進支援、ほ場整備の推進、生産組織等育成、エコファーマーの育成、地消地産事業、森林整備支援
- まちなか賑わい調査、商店街施設整備支援、繊維産業振興支援、空き店舗対策事業、地元産品販売促進事業
- 雇用対策の推進(市民交流センターの活用(雇用情報))

## 4. 人が育ち人が交流するまちづくり

## (教育・文化・協働とコミュニティ・交流)

### ◆ ライフステージに応じた学びの環境づくり ◆

- 教育水準の向上のために(わくわく体験塾、スクールカウンセラー in みつけ、わくわく見附アクションプラン、学校補助員の拡充、学校改築検討委員会、食育対策事業)
- 生涯学習の推進(中学生子供議会)
- 芸術・文化活動の充実、継承(音楽文化振興推進、矢沢宰記念事業支援、近世文書目録作成)
- 生涯スポーツ活動の支援(国体実行委員会、地域ジュニア競技育成)

### ◆ 市民と行政の協働を推進 ◆

- 地域自治支援事業
- まちづくり市民アンケート、テーマコミュニティ支援事業
- 市民運営ホーム・ページ支援、地域行政ネットワークの活用

### ◆ 交流人口の増加 ◆

- 首都圏交流事業、まちの駅サテライト設置、市民交流センター
- 諸外国との交流支援

## 5. 行政経営計画

### ◆ 行政改革の推進 ◆

- 組織機構の構築(組織の再編、市立病院名称の変更)
- 民間活力の導入(指定管理者制度導入の推進)

### ◆ 収入の確保 ◆

- 市有財産の売却、受益者負担の適正化

### ◆ 支出の適正化 ◆

- 事務事業の外部評価、人件費の削減(正規職員採用停止)

## 6. 災害復旧、被災者支援

- 災害復旧事業(農地施設、林道施設、土木施設、公共施設)
- 災害復興支援(住宅復興融資、企業・住宅貸付利子補給、仮設住宅生活者支援、仮設住宅シャトルバス)
- 災害ボランティア活動支援

### 3. 各会計別歳入歳出予算総括表

会 計 別	平成 18 年 度		平成 17 年 度				増 減 額		増 減 率			
	予 算 額 (A)		当 初		現 計		対 17 年 度 当 初	対 17 年 度 現 計	対 当 初	対 現 計		
	千円	%	千円	%	千円	%	(A)-(B)=(D)	(A)-(C)=(E)	(D)/(B) × 100	(E)/(C) × 100		
一 般 会 計	13,140,000	42.6	12,970,000	42.5	14,120,300	44.1	170,000	980,300	1.3	6.9		
特 別 会 計	国民健康保険事業	3,195,000	10.4	3,109,000	10.2	3,326,100	10.4	86,000	131,100	2.8	3.9	
	老人保健事業	3,604,000	11.7	3,728,000	12.2	3,748,348	11.7	124,000	144,348	3.3	3.9	
	介護保険事業	2,559,000	8.3	2,374,000	7.8	2,417,780	7.5	185,000	141,220	7.8	5.8	
	下水道事業	2,417,000	7.8	2,440,000	8.0	2,457,200	7.7	23,000	40,200	0.9	1.6	
	農業集落排水事業	173,000	0.6	179,000	0.6	235,600	0.7	6,000	62,600	3.4	26.6	
	計	11,948,000	38.8	11,830,000	38.8	12,185,028	38.0	118,000	237,028	1.0	2.0	
企 業 会 計	水 道	収益の支出	1,056,000	3.4	1,015,000	3.3	1,001,000	3.1	41,000	55,000	4.0	5.5
		資本の支出	795,000	2.6	878,000	2.9	879,290	2.7	83,000	84,290	9.5	9.6
		小計	1,851,000	6.0	1,893,000	6.2	1,880,290	5.9	42,000	29,290	2.2	1.6
	力 入	収益の支出	1,127,000	3.7	1,113,000	3.7	1,117,600	3.5	14,000	9,400	1.3	0.8
		資本の支出	341,000	1.1	306,000	1.0	306,100	1.0	35,000	34,900	11.4	11.4
		小計	1,468,000	4.8	1,419,000	4.7	1,423,700	4.5	49,000	44,300	3.5	3.1
	病 院	収益の支出	2,253,000	7.3	2,234,000	7.3	2,259,000	7.1	19,000	6,000	0.9	0.3
		資本の支出	162,000	0.5	180,000	0.6	180,000	0.6	18,000	18,000	10.0	10.0
		小計	2,415,000	7.8	2,414,000	7.9	2,439,000	7.6	1,000	24,000	0.0	1.0
計	収益の支出	4,436,000	14.4	4,362,000	14.3	4,377,600	13.7	74,000	58,400	1.7	1.3	
	資本の支出	1,298,000	4.2	1,364,000	4.5	1,365,390	4.3	66,000	67,390	4.8	4.9	
	計	5,734,000	18.6	5,726,000	18.8	5,742,990	17.9	8,000	8,990	0.1	0.2	
合 計	30,822,000	100.0	30,526,000	100.0	32,048,318	100.0	296,000	1,226,318	1.0	3.8		

#### 4. 一般会計歳入歳出予算事項別明細書

##### 歳入

款	18年度予算額	17年度予算額	比較	増減率	構成比
	千円	千円	千円	%	%
1.市 税	3,898,000	3,805,000	93,000	2.4	29.7
2.地 方 譲 与 税	511,000	354,000	157,000	44.4	3.9
3.利 子 割 交 付 金	13,000	15,000	2,000	13.3	0.1
4.配 当 割 交 付 金	3,000	4,000	1,000	25.0	0.0
5.株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	8,000	100	7,900	7,900.0	0.1
6.地 方 消 費 税 交 付 金	380,000	370,000	10,000	2.7	2.9
7.自 動 車 取 得 税 交 付 金	89,000	86,000	3,000	3.5	0.7
8.地 方 特 例 交 付 金	115,000	114,000	1,000	0.9	0.9
9.地 方 交 付 税	3,500,000	3,670,000	170,000	4.6	26.6
10.交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	8,000	8,000	0	0.0	0.1
11.分 担 金 及 び 負 担 金	261,238	241,227	20,011	8.3	2.0
12.使 用 料 及 び 手 数 料	241,896	229,800	12,096	5.3	1.8
13.国 庫 支 出 金	607,348	812,398	205,050	25.2	4.6
14.県 支 出 金	530,912	499,990	30,922	6.2	4.0
15.財 産 収 入	28,746	19,812	8,934	45.1	0.2
16.寄 附 金	606	406	200	49.3	0.0
17.繰 入 金	532,751	39,075	493,676	1,263.4	4.1
18.繰 越 金	50,000	50,000	0	0.0	0.4
19.諸 収 入	1,350,903	1,399,092	48,189	3.4	10.3
20.市 債	1,010,600	1,252,100	241,500	19.3	7.7
歳 入 合 計	13,140,000	12,970,000	170,000	1.3	100.0

##### 歳出

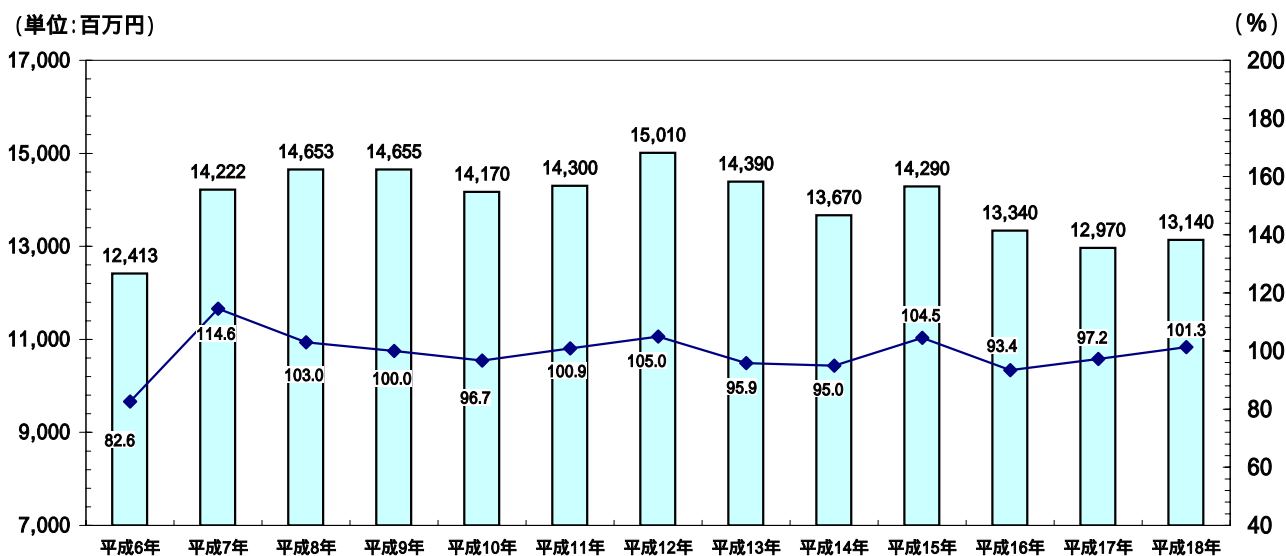
款	18年度予算額	17年度予算額	比較	18年度予算額の財源内訳				増減率	構成比
				特定財源			一般財源		
				国県支出金	地方債	その他			
千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	%	%	
1.議 会 費	145,208	149,751	4,543				145,208	3.0	1.1
2.総 務 費	1,186,079	1,141,699	44,380	61,903		72,024	1,051,352	3.9	9.0
3.民 生 費	3,043,110	2,835,034	208,076	857,108		328,535	1,857,467	7.3	23.2
4.衛 生 費	1,248,396	1,169,725	78,671	38,297	18,000	247,217	944,882	6.7	9.5
5.労 働 費	22,513	33,031	10,518			7,316	15,197	31.8	0.2
6.農 林 水 産 業 費	462,935	433,648	29,287	42,542	113,800	16,398	290,195	6.8	3.5
7.商 工 費	1,444,642	1,402,008	42,634	23,116		1,120,471	301,055	3.0	11.0
8.土 木 費	2,219,989	2,016,000	203,989	102,849	251,400	43,765	1,821,975	10.1	16.9
9.消 防 費	463,282	448,102	15,180	90	2,900	3,432	456,860	3.4	3.5
10.教 育 費	1,130,700	1,090,404	40,296	12,355	16,800	87,938	1,013,607	3.7	8.6
11.災 害 復 旧 費	161,701	722,301	560,600		140,700		21,001	77.6	1.2
12.公 債 費	1,601,444	1,518,296	83,148			15,751	1,586,493	5.5	12.2
13.諸 支 出 金	1	1	0				1	0.0	0.0
14.予 備 費	10,000	10,000	0				10,000	0.0	0.1
歳 出 合 計	13,140,000	12,970,000	170,000	1,138,260	543,600	1,942,847	9,515,293	1.3	100.0

## 5. 一般会計歳入歳出予算性質別経費の状況

内 訳		平成18年度	構 成 比	平成17年度	構 成 比	比 較	増 減 率
		千円	%	千円	%	千円	%
義務的経費	人件費	2,448,547	18.6	2,469,935	19.0	21,388	0.9
	扶助費	1,381,370	10.5	1,233,278	9.5	148,092	12.0
	公債費	1,601,444	12.2	1,518,296	11.7	83,148	5.5
	計	5,431,361	41.3	5,221,509	40.3	209,852	4.0
投資的費	普通建設事業費	1,162,599	8.9	666,733	5.1	495,866	74.4
	災害復旧事業費	161,701	1.2	719,851	5.6	558,150	77.5
	計	1,324,300	10.1	1,386,584	10.7	62,284	4.5
その他の	物件費	2,191,306	16.7	2,063,191	15.9	128,115	6.2
	維持補修費	227,154	1.7	221,395	1.7	5,759	2.6
	補助費等	495,521	3.8	446,242	3.4	49,279	11.0
	積立金	377	0.0	109	0.0	268	245.9
	投資及び出資貸付金	1,189,791	9.1	1,312,970	10.1	123,179	9.4
	繰出金	2,270,190	17.3	2,308,000	17.8	37,810	1.6
	その他の	10,000	0.1	10,000	0.1	0	0.0
	計	6,384,339	48.6	6,361,907	49.1	22,432	0.4
合 計		13,140,000	100.0	12,970,000	100.0	170,000	1.3

## 6. 一般会計歳入歳出予算の推移

□ 当初予算額 ◆ 前年度比



## 7. 一般会計市税の内訳

	平成18年度予算額	平成17年度予算額	比 較	対17年度増減		対歳入構成比		対市税構成比	
	千円	千円		千円	%	%	%	%	
市 税	3,898,000	3,805,000	93,000	2.4	29.7	100.0			
1. 市民税	1,313,300	1,142,700	170,600	14.9	10.0	33.7			
個人	1,005,500	859,800	145,700	17.0	7.7	25.8			
法人	307,800	282,900	24,900	8.8	2.3	7.9			
2. 固定資産税	2,060,200	2,150,200	90,000	4.2	15.7	52.9			
固定資産税	2,049,800	2,140,200	90,400	4.2	15.6	52.6			
交付金	10,400	10,000	400	4.0	0.1	0.3			
3. 軽自動車税	85,800	83,500	2,300	2.8	0.7	2.2			
4. 市たばこ税	220,000	185,000	35,000	18.9	1.7	5.6			
5. 鉱産税	199	199	0	0.0	0.0	0.0			
6. 入湯税	1	1	0	0.0	0.0	0.0			
7. 都市計画税	218,500	243,400	24,900	10.2	1.7	5.6			



## 8 主要事業一覧表

は新規事業（単位：千円）

主要事業名	18年度 当初	17年度 当初	摘 要
<b>1.人と自然が共生し健やかに暮らせるまちづくり</b>			
<b>1 - 1.日本一健康なまちをめざして</b>			
いきいき健康づくりの推進			
いきいき健康づくり事業	196,310	167,165	「運動」「食生活」「検診」「いきがい」の四本の柱から市民の健康づくり事業を実施。科学的根拠に基づく個別運動プログラムによる健康運動教室、欧米化した食生活を見直し日本食の良さを推進する食生活改善事業等を実施し、生活習慣病や寝たきりを予防する。生活習慣病等の早期発見・早期治療のために各種検診及び事後指導の充実を図る。小児生活習慣病予防事業ではモデル校をフィールドに血压健診や血液検査等を実施し事後指導を行う。
ハッピーリタイアメント・プロジェクト	600	0	定年後に家庭や地域での生活へ重点を移そうと考えている人に地域での活動場所を提供する。 いきいき健康づくり事業のうちの該当事業費再掲
健康運動教室	79,476	44,600	いきいき健康づくり事業のうちの該当事業費再掲
脳の健康教室	3,304	0	読み書き計算で、大脳の前頭前野の機能を維持・改善することにより認知症の予防を図る。 いきいき健康づくり事業のうちの該当事業費再掲
小児生活習慣病予防事業	1,118	1,104	いきいき健康づくり事業のうちの該当事業費再掲
食生活改善事業	1,300	100	いきいき健康づくり事業のうちの再掲
小児救急医療体制整備	950	0	二次、三次小児救急医療機関の負担軽減及び初期救急との医療機能分担を図るために中越こども急患センター（長岡市健康センター内）を長岡市を含める5市町で共同設置する。
休日在宅当番医	5,250	5,250	休日の医療を確保するため、医師会に休日在宅当番医制事業（内科・外科）を委託
市立病院の運営	2,253,000	2,234,000	平成18年度見込み 入院 85.2人/日 外来 223.6人/日

は新規事業（単位：千円）

主要事業名	18年度 当初	17年度 当初	摘 要
<b>1 - 2 . 子育て環境の充実</b>			
土曜保育の拡充	6,957	0	土曜日に本所保育園・桜保育園の2園において平日と同じ時間帯（7:30～19:00）まで開園する。
延長保育の実施	5,125	5,125	保育時間を本所、中央、桜保育園の3園で19時まで延長し、その他の4園は18時まで実施する。
子育て支援事業費	9,500	10,600	学校町・新町の子育て支援センターで子育て支援を実施（あそびの広場、乳幼児の一時預かり、ファミリー・サポート事業等）
放課後児童対策	11,400	7,800	見附・今町・葛巻・新潟・名木野小学校区の5箇所
幼児医療費助成の拡充	103,350	52,850	入院・外来とも就学前の3月末まで医療費を助成することにより、安心して子供を生み育てる環境整備に寄与する。
乳児医療助成	12,900	14,040	乳児の医療費助成をすることにより、疾病の早期発見と早期治療を促進する。
<b>1 - 3 . だれもがいきいきと暮らせるまちをめざして</b>			
高齢者サービス			
地域包括センター運営事業	27,300	0	地域包括支援センターを設置し、包括的に地域の高齢者を支援する。
地域支援事業	72,200	0	介護認定審査で非該当（自立）と判定された方や虚弱高齢者が健康な生活が継続できるよう支援する。 介護特別会計
生活機能向上支援事業	11,800	10,885	要介護高齢者等の生活の向上を確保する事業（見附、今町ふれあいプラザ2箇所で実施） 介護特別会計 地域支援事業のうち該当事業再掲
シルバー団らん室	500	270	高齢者が家に閉じこもらず、健康で生きがいを持って住み慣れた地域で暮らしていけることのできる地域作りを目指し、茶話会、レクリエーション、健康に関する相談等を実施。 介護特別会計 地域支援事業のうち該当事業再掲

は新規事業（単位：千円）

主要事業名	18年度 当初	17年度 当初	摘 要
障害者自立支援対策 障害者福祉計画	2,620	0	障害者に対して実態及びニーズ調査を実施し、障害福祉サービスや相談支援の種類ごとの必要量などの方策を策定する。
地域自立支援協議会	144	0	障害者に対する相談支援を強化。
身体障害者デイサービス	2,710	2,600	身体障害者手帳保持者で、障害により日常生活を営むことに支障がある者を対象に、入浴・給食サービス等を提供する。
心身障害者施設作業所通所 援護	13,722	13,206	きらり作業所・あじさいの家補助金
知的障害者居宅支援事業	16,000	6,700	知的障害者の在宅生活を支援する。きらり作業所でのデイサービス事業を実施。
<b>1 - 4 . 人に心地よい環境づくり</b>			
ごみゼロシティを目指して 資源分別収集	44,870	32,991	缶・瓶・ペットボトル、古紙類、電池などの収集委託、リサイクル費ほか。H18からプラスチック製容器包装回収を追加。
プラスチック製容器包装回 収事業	7,936	0	従来、可燃ごみとしていたプラスチック製容器包装を新たに分別収集し、再資源化を図る。 資源分別事業のうち該当事業を再掲
環境美化推進員設置	1,000	1,000	「ふるさと美化条例」の理念を地域において実現、推進する。
不法投棄ごみ処理委託	300	120	環境パトロール等で回収した市施設で処理できない不法投棄ごみを処理委託する。
<b>1 - 5 . 個性あふれる景観づくりの推進</b>			
市民ぐるみの景観づくり ナチュラル・ガーデンクラ ブ	265	0	公園サポータ活動
育苗システム作り事業	460	360	まごころ学園委託
景観緑化まちなか賑わい事業 (まちづくり交付金)	2,400	0	花・花ランド、商店街等においてハンギングコンテスト、イルミネーション事業の開催
花いっぱいコンクール	440	240	
快適空間事業	2,800	2,800	沿道や公園予定地を市民の手による美化活動により快適空間を創出する。

は新規事業（単位：千円）

主要事業名	18年度 当初	17年度 当初	摘 要
個性的な公園整備			
市民の森整備事業	80,000	70,000	元町地内に公園を建設。（平成13～18年度）
県営産業団地公園整備事業	99,720	5,000	県営中部産業団地内に公園を建設。
コミュニティ広場整備事業	8,000	0	椿沢・双葉町にコミュニティ広場を整備
ポケットパーク整備事業 （まちづくり交付金）	11,000	0	本町地内にポケットパークを整備
農村公園整備事業 （用地取得）	2,960	1,545	ほ場整備事業に関連して三林・下閑地内の用地取得 整備事業はほ場整備事業で実施
<b>2.安全安心な暮らしやすいまちづくり</b>			
<b>2 - 1 . 災害に強いまちづくりの推進</b>			
防災訓練の実施	400	400	今町地区で実施予定
自主防災組織補助	1,000	200	自主防災組織への防災資機材購入費補助金
避難所備蓄・装備の充実	2,500	0	発電機、食料の備蓄を進め災害に備える
浸水対策の推進			
合流式下水道改善対策事業	17,000	18,000	南本町浸水対策として、雨水貯溜管実施設計
緊急排水施設整備事業 （まちづくり交付金）	10,000	0	雨水貯溜管の全体計画完了までの暫定排水ポンプの実実施設計
<b>2 - 2 . 消防・救急体制の整備</b>			
A E D 設置	292	0	A E D（自動体外式除細動器）を配備することにより、高度な救急サービスを市民に提供でき、市民の救命率の向上に繋がる。
消防団ポンプ車整備	3,300	0	小型動力ポンプ付積載車を増強配備することにより地域の防災力が向上する

は新規事業（単位：千円）

主要事業名	18年度 当初	17年度 当初	摘 要
<b>2 - 3 . 地域防犯体制の整備</b>			
防犯対策事業	500	0	地域住民の防犯思想の高揚と自主的な防犯活動を進める。青色パトロール車、ながらパトロール車の導入。
<b>2 - 4 . 利便性の高い交通体系づくりの推進</b>			
公共輸送機関の利用支援	11,220	6,594	市内の公共施設やコミュニティ施設を結ぶコミュニティバスの運行経費
効率的な道路整備			
まちづくり交付金基幹事業 （種別：道路）	61,700	0	島切窪石地3号線整備事業（H18） L=600m、W=5.5m、 交差点改良1ヶ所、案内板 細越石地庄川線整備事業（H18～） L=1,100m、W=5.5m、 交差点改良2ヶ所、案内板 南本町名木野線 草薙橋整備事業（H18～） 橋りょう歩車道高欄改修 延L=460m
坂井19号線整備事業	11,300	32,500	H16～18 整備延長L=450m
今町田井線整備事業 （漆山～鳥屋脇工区）	64,394	38,390	H15～ 整備延長L=1,550m
今町田井線整備事業 （上新田工区）	14,416	0	今町大橋取付交差点改良
今町新潟線整備事業	18,000	0	H18～ 整備延長L=100m
快適で安全、まち並みや景観に配慮した道路空間整備			
県営街路事業負担金			
大川端線	4,900	9,400	県道長岡見附三条線改築 H11～ 整備延長 400m
本町葛巻線	8,200	14,000	県道七軒町見附線改築 H13～ 整備延長 290m
見附下新町線	3,300	1,600	県道見附中之島線改築 H15～ 整備延長 510m
見附今町線	13,600	0	県道見附中之島線改築 H18～ 整備延長240m

は新規事業（単位：千円）

主要事業名	18年度 当初	17年度 当初	摘 要
歩行者安全対策、転落防止柵の設置			
県道バリアフリー事業負担金	3,255	8,900	県道長岡見附三条線、県道栃尾田井線、県道遅場見附線の歩道バリアフリー化事業の負担金
転落防止柵の設置	1,500	600	学校町元町線ほか
<b>2 - 5 . 快適性を配慮した住環境の整備</b>			
下水道整備の推進			
公共下水道整備事業	845,700	832,200	管渠工事費、水質改善工事、今町終末処理場無停電装置改築ほか。2-1合流式下水道改善対策事業 17,000千円を含む。
水道の安全、安定供給			
配水管新設工事	45,000	35,000	民間開発に伴う配水管布設工事。
配水管布設替工事	467,600	471,600	他工事にあわせて老朽化した配水管を布設替を実施。また、耐用年数を経過した配水管の布設替を行い、漏水防止を図る。
緊急給水タンク	423	0	1 t × 3 台
嶺崎浄水場一部解体工事	6,000	0	
青木浄水場施設診断業務委託	21,000	0	
水道山配水池緊急遮断弁設置工事	24,000	0	
青木浄水場拡張用地取得	3,160	0	県営ほ場整備事業完了に伴う、用地取得決裁金。
ガスの安全、安定供給			
ガス本支管・供給管新設工事	44,000	26,800	民間開発による布設工事等。
ガス本支管・供給管布設替	219,600	215,600	耐用年数を経過したガス本支管及び供給管等の布設替。
ガスホルダー撤去工事	29,546	0	見附第2供給所（球形：有水）ガスホルダーの撤去
地震振幅速度計増設工事	3,500	0	今町4丁目制圧室への設置
克雪対策（融雪施設新設整備）			
融雪施設整備	127,200	116,700	融雪施設工事、融雪施設修繕工事、融雪施設点検委託ほか。

は新規事業（単位：千円）

主要事業名	18年度 当初	17年度 当初	摘 要
<b>3. 産業が元気で活力あるまちづくり</b>			
<b>3 - 1 . 新しい産業の進出支援</b>			
企業設置奨励助成 用地取得助成金	200,000	0	県営中部産業団地の用地取得に対する助成（1億5千万円を上限とし用地取得費の20%以内を助成）
用地賃貸助成金	500	500	県営産業団地の用地賃貸借に対する助成（賃貸借した用地のうち工場等の建築面積分を建ぺい率で割り返した面積分の固定資産税相当額を助成）
雇用促進助成金	4,600	7,000	新設・増設にあたり新規雇用に対する助成（新設10人以上、増設5人以上に対して1人10万円、1千万円を上限）
企業交流事業	300	0	市内優良企業と産業団地進出奨励企業等との交流促進費
新技術新製品開発支援事業	5,000	5,000	独自の技術やアイデアに基づく高付加価値製品の試作または技術開発に要する経費の一部を助成する。 （平成13年度からの継続事業）
起業化等支援事業	750	750	地域資源を生かして起業化し新たな商品・サービスなどを創出させ、地域の活性化、就業、雇用の創出・拡大を図る。
<b>3 - 2 . 既存産業の育成支援</b>			
農地集積活性化支援	1,000	0	担い手農家へ経営面積を拡大するために利用権設定料金を補助
強い農業生産地推進支援	27,500	0	上北谷地区の種子生産組合における種もみ乾燥機増設工事への補助を行う。 管内の種もみを使用し、米の生産を行い「JAにいがた南蒲米」のブランド強化を図る。
ほ場整備の推進	118,247	116,550	県営ほ場整備事業3地区の事業負担金、補助金、農村公園整備費
生産組織等育成	4,625	4,700	組織等活性化対策補助金、組織体推進費補助金

は新規事業（単位：千円）

主要事業名	18年度 当初	17年度 当初	摘 要
エコファーマー等の育成	400	0	環境保全型農業パンフレットの作成、 0 珉殻炭散布実証実験事業
地消地産事業	1,423	1,945	地消地産フォーラムの開催、良質米 学校給食事業
森林整備支援	3,880	2,310	天然林改良事業補助金、間伐等森林 整備促進事業補助金、森林整備地域 活性化支援交付金
繊維産業振興支援の拡充	10,400	4,400	新商品開発・販路開拓・外国人研修 に対する補助及び下水道料金改定に 伴う激変緩和補助金
まちなか賑わい調査 （まちづくり交付金）	2,000	0	対象地域内の賑わいを取り戻し活気 あふれるまちにするため、市民の意 見を取り入れた事業を展開するた めの調査研究。
商店街施設整備支援	1,000	0	新町商店街アーケード改修費補助金 商店街再生支援事業補助金（県補 助）
空き店舗対策事業	1,000	1,000	商店街にある空き店舗または空き地 を活用して実施する各種集客性・話 題性のある事業、または新規開業 者の誘致事業を支援する。
地元産品販売促進事業	1,420	1,200	首都圏において、ニット・特産品・ 農産物などを展示即売する「見附の とっておき百選」を開催し、地場産 品の振興と在京市出身者を中心に交 流ネットワーク化を推進する。
雇用対策の推進	1,537	1,688	ネーブルみつけ内雇用情報コーナー 事業費
<b>4. 人が育ち人が交流するまちづくり</b>			
<b>4 - 1. ライフステージに応じた学びの環境づくり</b>			
教育水準の向上のため わくわく体験塾	250	200	異年令交流活動を通して、協力の 大切さや相手を思いやる心の育成を 目指す



は新規事業（単位：千円）

主要事業名	18年度 当初	17年度 当初	摘 要
スクールアカウンタビリティ i n見附の開催	200	200	市内の小中養護学校の教育活動について、アルカディアホールにおいて、各校がそれぞれ、市民に説明するもの。
わくわく見附アクションプラン	2,621	2,986	学校教育を生涯学習体系の9年間と位置付け、開かれた学校で、特色ある教育活動を展開し、子どもたちの自由な発想を重んじ個性と創造力を育み、「生きる力」など生涯学び続ける資質を育て、進取・自主の気概にあふれた児童生徒の育成を図る事業。
学校補助員の拡充	11,172	4,230	児童生徒介助員・学校図書館司書補助員・養護教諭業務補助員等。 3人 10人
学校改築検討委員会	200	0	改築検討委員会を実施。（今町小学校）
食育対策事業	2,323	1,401	地消地産事業のうち、良質米学校給食導入事業を再掲
学校を中心とした食育推進事業（県補助）	1,000	0	食育教育活動の推進（南中学校区） 食育対策事業のうち該当事業費再掲
生涯学習の推進			
子ども議会の開催	81	84	子ども議会開催により子ども達から民主主義の理念や議会の仕組みを学んでもらい、まちづくりの意見を聞く。
芸術・文化活動の充実、継承			
音楽文化振興推進			
アルカディア音楽祭補助金	1,500	1,500	市民が企画・参加する、手作りの第九演奏会を支援する。
文化ホール自主事業	19,100	18,700	すぐれた舞台芸術の鑑賞機会を提供するため、クラシック・ポップスの公演及び市民が気軽に楽しめるミニコンサートを実施する。 また、市民参加のコンサートなどを開催する。
音楽文化振興	800	0	音楽振興アドバイザー
美術展開催事業	2,853	2,532	見附市展、新春市民書初め展を開催し、美術の振興を図る。

は新規事業（単位：千円）

主要事業名	18年度 当初	17年度 当初	摘 要
矢沢宰記念事業支援	300	300	「矢沢宰」記念事業実行委員会への補助金
近世代文書目録作成	252	252	市内外に散逸している文書を調査、確認し目録を作成。
生涯スポーツ活動の支援 国体実行委員会負担金	550	0	平成21年度本県開催国体のための実行委員会設立
体育協会補助金	1,100	1,100	
地域ジュニア競技育成事業	250	750	平成21年度本県開催国民体育大会の成績向上に向けた強化基盤を構築するために、競技団体及び学校関係者と連携を図りながら、年齢や学校枠を超えた一貫指導体制を整備し、ジュニア層選手の発掘・育成及び優秀選手の強化を通して競技水準の向上を図る。
<b>4 - 2 . 市民と行政の協働を推進</b>			
地域自治支援事業	4,550	0	地域自治を目指して、町内会、PTA、福祉会、防犯組織など、地域をよりどころにしている様々なコミュニティが連携した地域コミュニティの組織化を支援する。
まちづくり市民アンケート	152	0	市民サービスのニーズを的確に把握し、市民との協働を目指す。
市民運営団体ホームページ 運営委託	750	0	「行政とは違う視点で、見附の情報サイトをつくりませんか」という、市の呼びかけに集まった市民で運営されている、ホームページ「みつけドットコム」との運営委託。
<b>4 - 3 . 交流人口の増加</b>			
首都圏交流事業	210	0	首都圏等の自治体及び人との友好交流を目指す、「いいところ見つけ」事業の展開 地元産品販売促進事業のうち、「いいところ見つけ」事業費を再掲

は新規事業（単位：千円）

主要事業名	18年度 当初	17年度 当初	摘 要
まちの駅サテライト設置 （まちづくり交付金）	800	0	まちの駅「ネーブルみつけ」を拠点として、地区内の商店等を「まちの駅」のサテライトとして認定し、地域情報の発信、休憩、トイレ対応などネットワーク形成を図り、まちの賑わいを創出する。
市民交流センター運営費	37,680	41,657	市民交流センターの施設管理運営費、まちの駅「ネーブルみつけ」事業の管理運営費。 まちの駅サテライト設置 800千円を含む
諸外国との交流支援	750	735	国際交流事業の支援。
<b>5. 行政経営計画 ・ その他</b>			
<b>5 - 1 . 民間活力の導入</b>			
指定管理者制度導入の推進	28,868	0	勤労者家庭支援施設、見附市立海の家及び大平森林公園の指定管理委託料、選定事務費。
<b>5 - 2 . 支出の適正化</b>			
事務事業の外部評価	565	0	事務事業外部評価委員会の設置
<b>5 - 3 . 災害復旧事業</b>			
農地農業用施設災害復旧事業	6,000	174,000	
治山林道施設災害復旧事業	5,700	15,000	
道路施設災害復旧事業	150,000	500,000	
社会教育施設災害復旧事業	6,000	0	民俗資料館屋根復旧工事
<b>5 - 4 . 災害復興支援</b>			
被災者復興住宅貸付金及び 利子補給	152,768	189,700	平成16年発生「7.13水害」「中越地震」被災者に対する住宅復興資金貸付支援
仮設住宅生活者支援	8,125	1,120	仮設住宅集会所活用コミュニティ事業委託ほか、施設維持費
仮設住宅循環乗合車の運行	1,447	1,350	

は新規事業（単位：千円）

主要事業名	18年度 当 初	17年度 当 初	摘 要
<b>5 - 5 . 災害ボランティア活動支援</b>			
災害ボランティア活動支援	1,000	1,000	災害ボランティア活動の拠点整備と 市民ボランティア意識の醸成